

# 平成 30 年度第 3 回理事会 議事録

日時：平成 30 年 6 月 26 日（火）19：00～

場所：士会事務所 15 人

出席：（理事）小林伸一、磯野、高村、有泉、井村、名取、菊池、三科、古屋、鈴木、大西、小林司、北山

（部長）入倉

書記：五味

## 会員管理情報

慶事 0 件 弔事 1 件 施設数 131

会員数 904 名（施設 843 名 自宅 61 名）

### I. 会長挨拶

新人歓迎会お疲れさまでした。

6 月 2・3 日と第 47 回定時総会では、今後大学の単位や臨床実習指導者のあり方が変わり、指導者については平成 32 年度入学の者から 18 時間の講義を受けた者が指導を行うことになる。また、卒後教育についても今後変化をしていき、認定・専門理学療法士などは 5 年ごとに免許更新という案も出ている。また、法的整備と現場の人材とでかけ離れている部分もあるので是正していきたい、との内容が議論された。

平成 32 年に六本木に新しい会館が建つ。関係者の方にはメールが届いている。

この 2 年間は「チェンジ・オブ・スタート」を目標に新たな目標に向けての土台を作っていきたい。

### II. 審議事項（全 4 題）

#### 1. 慶弔規定の見直しについて（有泉）

①士会員本人の弔事の部分で弔電をなくし、三役が参列できない場合は弔電を送る。

②士会員の子及びを実子に変更し、弔慰金はなくす。

○結果：見直しが承認された。

#### 2. 交流会時の湯村温泉病院スタッフへの補償について（有泉）

士会交流会で 5 名の参加者について参加の確認作業を事務局行わなかったため席が足りなくなり、急遽のキャンセル分と湯村温泉病院スタッフの分で席を用意した。そのため料理の数が不平等になってしまった。

については、席を譲っていただいた 2 名に飲み放題 2,000 円分を除いた 4,500 円分を返却し、また料理等で不平等を被った方に 1,000 円ほど返却を行いたい。現金以外のクオカードなどでも考え、いずれかの形で補償を行いたい。

○結果：了承された。

来年度このようなことが起きないように、確認作業（申し込み完了のお知らせ等）を徹底していく。また、新規雇用した事務員に確認作業や名簿の作成を一括して行ってもらうことも必要でないかと考えている。

#### 2. 第 4 回シルバーリハビリ体操指導士養成講師認定講習会について（三科）

今までの研修会では 11 都道府県 15 名（定員 20 名）の参加となっており 2 名以上での参加をしている都道府県や自治体がある。山梨県からは三科と原田の 2 名で出席をし、STEP2 からの参加となる。また、1 名分に関しては士会費での参加となることを承知願いたい。

○結果：承認

今後は参加していただく 2 名で指導士として県内の職員にフィードバックをして新たな指導士を養成していくことが良いのではないかと考える。さらに上の領域があるのであれば、個人での参加を促していくことが必要である。

#### 3. スポーツ理学療法運営担当者研修、オリ・パラ等に向けて（小尾、有泉代理）

6 月 17 日にスポーツ理学療法運営担当者研修会に参加した。

①運営担当者はスポーツ関連事業の士会での窓口を明確にすること。

②推進協力者として一定の知識技術の獲得を目指す。

③2020 年以降のスポーツ事業推進につなげる。

以上の 3 点が話された。

審議事項として①山梨県はフランスと姉妹都市で、フランス代表チームの合宿・キャンプ地になっている山梨市・富士河口湖町と交渉し、何かしらの形で協力していけたらと思っている。

②パラリンピックに関して選手のコンディショニングの調節はもちろんのこと、生活動作（更衣・移動・移乗など）や運営についても関与していくことが可能ではないかと考える。そしてパラリンピック以外の障害者スポーツ大会についても同じように関与していきたい。以前に県の団体からの講演会の依頼もあった過去があり、今後理学療法士の介入も可能な場面が増えているので、知識のある理学療法士の派遣を検討していく。

○結果：審議事項①、②について承認された。

窓口としては一本化したい思いがあるが、スポーツ理学療法の活動をしている会員など小尾先生以外の窓口も用意して負担軽減を図り、活躍できる場をつくることも必要だと考える。

#### 4. 介護予防推進・健康増進キャンペーン開催について（大西）

①平成 30 年 7 月 15 日（日）イトーヨーカ堂甲府昭和店にて開催する。実施内容としては例年通りロコモテスト、相談コーナー、理学療法関連誌やグッズの配布を行い、啓発活動を行っていく。

②新聞掲載については毎日・読売・朝日新聞で考えている。毎日・読売新聞については当日掲載、朝日新聞は未定。掲載する宣伝については今後地方紙であ

る山日新聞や折込チラシ、テレビでの宣伝も検討していく。

### ③プレスリリースについて

資料を作成したので各報道関係へ配布予定。  
報道陣への取材は小林会長が例年対応していたが今年局長の中込が対応する。

### ○活動内容、プレスリリース内容について承認

#### 5. 平成30年度訪問リハ実務者研修会の開催について (小林司)

①平成30年10月20日(土)21日(日)で開催予定。

②場所については検討中。

③内容等も主催団体と検討していく。

④生活期リハビリテーション研修会(仮)について、生活期という名前だと内容が薄くなってしまう。的を絞ったわかりやすい内容・題名にする(例:ICF、活動と参加などのキーワードをいれる)。

○結果:報告通りに進めることを承認

#### 6. ワークライフバランスの研修について(井村)

講師について日本理学療法士協会管理部門の運営監事をされている亀田総合病院の村中先生にお願いしたいと考えている。村中先生は「セラピストの働き方改革」についての研修にも参加され、自身の勤め先でも実践されていることから適任であると考え、すでに内諾を得ている。また、依頼に関して仲介会社等は挟まず直接依頼するということになる。現段階では研修は9月~11月を予定している。

○結果:提案通りの内容で進めていくことを承認

### III. 報告事項(全8題)

#### 1. 各種委員会報告

##### ・表彰委員会

春の叙勲・褒章(厚生部門)、平成30年度県政功労者については該当者なしで回答済み。それぞれ一定の条件があり、県政功労者については小林会長が今後該当してくる。

##### ・特別支援教育委員会

PT・OT・ST向けナイトセミナーを平成30年8月6日(月)または7日(火)に予定している。講師は帝京科学大学OT科長の石井先生で「発達障害、感覚統合について」をご講義いただく。

#### 2. がんリハビリテーションについて

リハビリテーション専門職団体協議会と県よりがんのリハビリテーションの推進に向けて委託事業を受けることとなった(未契約)。事業内容としてはアンケート調査によりがんリハビリテーションについての実態を調査する予定で、病院管理者用・看護管理者用・セラピスト管理者用の3種類を配布予定。対象となる病院はがんリハビリテーションを掲げている病院、リハビリテーション病院施設協議会に入会している病院、がんの拠点病院で調査を行う(7月1日~15日を予定している)。そして来年度

までにまとめ、がんのリハビリテーションの研修会(セラピストが対象)につなげていきたいと考えている。これらは、甲府共立病院の山田先生が窓口となっている。

#### 3. 山梨リハケアについて

8月に会議を予定している。今年研修会を予定しており、10月17日(水)に医師会館を借りて実施する予定。内容等は未定であるので今後検討していく。

#### 4. 第1・2回学術研修会について

第1回学術研修会については6月10日(日)に健康科学大学にて森ノ宮医療大学の工藤先生に「足関節の機能と運動療法について」ご講義いただいた。最終参加者は172名であった。

第2回学術研修会については8月26日(日)に健康科学大学にて、神戸大学の石川先生に「呼吸器疾患のフィジカルアセスメント」についてご講義いただく予定。第2回については実技を充実するために定員80名での開催となる。

#### 5. ダイハツ工業株式会社との地域密着プロジェクトについて

6月19日(火)に山梨ダイハツ(株)富士吉田店にてイベントを開催し4名を動員した。内容としては①体力測定②結果説明③運動指導等を行った。最終参加者は22名であった。代表挨拶は古屋が行ったが、初めてのことなので、富士吉田市及びダイハツからは役職の高い方が来られた。今後は小林会長をはじめとした3役の方をお願いをしたい。また、士会として写真をホームページに載せるなどしてアピールしていく。

#### 6. スポーツ理学療法部より

山梨学院大学については女性部員を希望されており、スポーツ理学療法部の女性部員は現在2名、県外から5名の希望が出ている。この数では対応することが出来ないため終了となった。

#### 7. TEIJIN との共催について

TEIJIN と共催で生涯学習の研修会を検討中。  
新人教育プログラムの区分ではC-2運動器疾患の理学療法となる。

#### 8. 日本理学療法士協会主催「初級管理者中央研修会」の参加報告

5月25日(金)に研修会があった。各病院との連携や地域ケア、介護予防事業、住宅改修への関与など理学療法士の介入が必要な場面が増えてきている。

今後は県士会でネットワークを構築してほしい。  
今年度に協会指定管理者研修会を生涯学習局で開催予定。現在上級管理者研修はe-ラーニングでのみ受講可能となっているため、初級研修を済んだ方は積極的に受講してほしい。

### III. 事務管理局より(有泉局長)

①後援承諾(2件)

- ・他職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会
- ・第3回山梨県がんリハビリテーション研修会

②事務員の雇用について

6月21日に面接実施。7月1日(実質は7月2日～)より1年間正式雇用(～平成31年6月30まで)。事務所整備も随時行っていく(6月27日に業者と打ち合わせ：有泉が事務員と対応)。必要備品も随時購入していく。

③交流会報告

平成30年6月8日ベルクラシック甲府にて開催。参加259名うち新入会員58名。士会からの補てんは39,000円。

④全国事務局職員研修

7月21日～22日に東京の田町で開催される。有泉が出席をする。

⑤全国事務局長会議

9月2日に東京の田町で開催される。有泉が出席をする。協会への要望等ある場合は7月20日までに有泉まで提出をお願いします。

⑥会費未納者について

昨日時点で10名未納。2名は連絡不能者なので実質8名となっている。今月末で未納の場合はそのまま未納退会処理となります。

⑦その他

各局の事務員が対応な仕事については相談していただき、事務員の環境が整い次第行っていく。

IV. 次回の理事会日程について

日時 平成30年7月24日(火) 19:00～

場所 県士会事務所

連絡 7月20日(金)までに審議事項および資料を事務局(有泉理事)へ提出する。  
議題がない場合でも事務局へ連絡する。